

2026年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	018	訓練分野	A.バックオフィス－新技術活用
コース名	DX入門		
正式な コース番号・ コース名	26-25-12-119-018 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2026年9月15日（火） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会 場	ポリテクセンター滋賀 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分、京阪唐橋前駅から徒歩5分 無料駐車場有（事前予約不要） TEL：077-537-1176		
対 象 者	中堅層・管理者層 ●DXの導入を検討している方 ●DX導入にあたり、何から始めればいいのかを知りたい方 ●DX推進に必要な知識やデジタル技術、ポイントを知りたい方		
習得する スキル等	●DX（デジタルトランスフォーメーション）による企業変革の有効性 ●自社のDX推進に向けたポイント		
ポイント	DX（デジタルトランスフォーメーション）の基本的な考え方を理解し、業務を題材に業務改革の進め方を学ぶ。演習を通じて業務を整理し、デジタル技術を活用した業務改善や生産性向上に向けた具体的な取り組みイメージを身につける。		
内 容	1 DX概論 （1）DXとSociety5.0の考察 ・第4次産業革命の背景から、IT化とDXの違いとDXの必要性を理解します。 （2）企業に求められる変革 ・データやデジタル技術を活用した価値創出とDX人材の考え方を整理します。 （3）DXの認知・理解（目標設定） ・経営層から現場までが共有すべきDX推進の考え方と目標設定を理解します。 2 DX導入事例 （1）DXに成功した事例紹介 ・DX成功事例を通じて、経営戦略とデジタル活用の関係を理解します。 ・DX推進において推進を阻害する陥りやすいポイントを例を交えて説明します。 【グループ討議】DX化の成功要因 （2）成功の要件（戦略性、費用対効果） ・中長期視点での戦略性や費用対効果など、DX成功の要件を整理します。 ・生成AIのデモや演習を通じ、業務効率化の具体像を学びます。 ・生成AIを活用する上でのデータセキュリティの観点での注意点を説明しま		

	<p>す。</p> <p>【デモンストレーション】生成AIを活用した業務効率化の紹介</p> <p>3 DX戦略の導入</p> <p>(1) DX推進体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営層と現場が連携し、DXを推進するための体制整備を理解します。 <p>【セルフワーク&グループ討議】DX推進に向けた計画の策定</p> <p>(2) DX人材育成計画の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX推進に必要な人材像を整理し、人材育成計画の考え方を学びます。 <p>【セルフワーク&グループ討議】DX人材育成に向けてのプラン策定</p> <p>(3) DXを推進するためのデジタル技術の概要とまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXを支えるデジタル技術を理解し、推進計画立案につなげます。 		
実施機関	株式会社A g x		
定 員	15 人	受講料	3,300 円 (税込)
使用ソフトウェア	-		
持参品等	筆記用具		
備 考	<p>パソコンを使用しての演習は行いません。</p> <p>DXは一部の専門部門だけで進めるものではなく、日々の業務を見直すことから始まります。本研修では、専門的な用語はできるだけ使わず、DXの基礎を分かりやすく解説します。演習では業務を題材に考えることで、現場に即したDX推進の第一歩を支援します。ITに不慣れな方や、何から始めればよいか分からない方にも、安心してご参加いただける実践的な内容です。</p>		